

# 牛女だより

～旧暦葉月の号～

2010年9月発行  
牛女舎  
&  
まんまるの木

今年(今年)は9月9日から旧暦の「葉月」に入ります。葉月といえば、木の葉が紅葉して落ちる頃。葉落ち月がなまって葉月となったという説があるくらいで、少しは涼風が漂ってきてもよいのですが、今年は涼風の気配はまったくなさそうです。連日まだ猛暑が続くということで、人が勝つか暑さが勝つか、まるで我慢比べをしているよう。このままでは美しい紅葉も見られるやら、それよりも稲も水不足で稔る前に枯れてしまいうさだということ、ご飯も食べられなくなっちゃうかもしれない。なにやら不安な今日この頃ですが、何より身体元気に過ごさなくては。

先月お便りにだしそこないでしたが、9月の12日までまんまるでは、世田谷ウォーキングフォーラムの絵葉書&葉の原画展(小塚さん画)をやっております。世田谷区内の風景画ですが、生まれたときから世田谷に住んでいるのに、世田谷区にこんな素敵などころがあるのかと、ちょっとびっくり。人というのはいついつい遠くに行くことばかり考えるのですが、身近なところにも素敵なお場所はありそうです。世田谷ウォーキングフォーラムに参加してスタンプをためると、今まんまるに展示してある素敵なお原画の絵葉書や葉がいただけるのですよ。

楽しく歩いて健康維持・老化防止のうえに絵葉書が手に入るなんて素敵。実はこの絵葉書、歩けないけど欲しいという人が続出してちょっと、こまっちゃっています。そういえば、今日は羽に輝く青緑の模様のついた蝶々がまんまるの木に迷い込んで来て、しばし「まる美」ちゃん(エバフレッシュというねむの木)に止まった後、絵葉書原画展のポスターにとまり、私も見たいよと喋っているようでした。というわけで、まんまるの木あたりでも素敵なお

## まんまるの9月 6・13・27(月) 定休日

8月31日(火)～9月12日(日)  
世田谷ウォーキングフォーラム 絵葉書・葉原画展  
(小塚秀忠)

9月12日(日)  
シャンソン・ミモザのつどい 中田裕子  
14:00～ お茶とお菓子付 2000円(初回1500円)

9月16日(木)～23日(木)  
富田浩二写真展「拳闘」肖像

9月24日(金)～30日(木)  
沖縄～ウージ染めの小物展 垣花悦子

9月26日(日)  
琉球舞踊の夕べ 赤嶺奈津子・他 (予約制)  
17:30開場 18:00開演 ビュッフェパーティー付 3000円

とがいつぱいです。12日はお馴染みのシャンソン、最近では、男性陣も美声を轟かせていてちょっとした混声合唱団。ますます楽しくなっています。16日からは富田浩二写真展「拳闘」。副題になっている「肖像」はまさに富田さんの想い。シャッターをきる0.1秒何秒に被写体の「人となり」を凝縮してしまいうテクニクは一見の価値あり。まさに肖像画です。そして24日からは、沖縄の工房「悦」の垣花悦子さんがサトウキビで染めたウージ染めを展示されます。自然のつくりに染めたウージ染めを展示され、伸びやかで清々しい沖縄の風を感じることが出来ます。期間中の26日には沖縄出身で現在昭和音大で声楽をまなんでいらつしやる赤嶺奈津子さんとお友達が、衣装からすべて本格的な琉球舞踊を披露してくださいます。終演後には牛女のお料理でビュッフェパーティー。たのしくわいわいやりましょう。お料理の都合があるので前日までにお電話等でご予約ください。この沖縄の風は10月1日からのさわふじ乃庭・山崎トミ子さんの小物展とまんまるの木にふきまくりしますので、どうぞ期待！みなさんの参加お待ちしております。

## まんまるカレンダー 10月

- 1(金) 山崎トミ子の小物展&さわふじ乃庭
- 2(土) 山崎トミ子の小物展&さわふじ乃庭
- 3(日) 山崎トミ子の小物展&さわふじ乃庭
- 4(月) 山崎トミ子の小物展



- 5(火)
- 6(水)
- 7(木)
- 8(金)
- 9(土)
- 10(日)
- 11(月) 山崎トミ子の小物展・最終日

- 12(火)
- 13(水)
- 14(木)
- 15(金) ちくちく鳥「森のおまつり」
- 16(土) ちくちく鳥「森のおまつり」
- 17(日) ちくちく鳥「森のおまつり」
- 18(月) 定休日

- 19(火)
- 20(水)
- 21(木)
- 22(金)
- 23(土) すみません! 4日・11日の
- 24(日) 振替で お休みいただきます
- 25(月) 定休日

- 26(火)
- 27(水)
- 28(木)
- 29(金)
- 30(土)
- 31(日) まんまるの木 ギターライブVol.1  
～ギター&フルート・ランチタイムコンサート～

ギターデュオ「CELESTE」の平井さんのライブ!  
詳しいチラシは来月号に入ります。

# まんまるの広場



## ―おたより紹介―

ミニコミ・みつつ

平成二十二年 八月二十二日

秦和子 船橋在住

### ひとつ…はじめまして

私は秦和子と申します。友人がいつも気にかかっていたという場所から通信『牛女だより』といわきやすおさんの歌展のご案内を入院中にもらいました(6月発行のもの)。八月十四日に日赤センターに再入院し、十八日肝臓がんの手術を院長先生にしていたいで、今回復に向かっています。

子供会が一段落した四十代はじめ、子ども達に生きる力をといつていた私の元気はどこか落ちてしまいふと海外派遣の研修会で知り合った方々、書くのが好きな近しい友人に声をかけて『あれこれ嘉子さん』を100部三年間しました。A4で横型に三段(ワープロでした)です。長男がパソコンを私のために作ってくれてあるのに、まだ音楽利用しかしていません。

### みつつ…

牛女さんはどうお読みしたら宜しいのでしょうか？秋に元気になりましたらお目にかかりたいと切に思います。とてもあたたかい活動IIはたらきハタを楽にする(を)していらつしやるように思えます。

### 夜明けの空は

無常のドラマ

雲のいくさまは

天の自由な

筆さばき

シンクの朝焼けが余りにドラマチックだったので…

入院中のベットで看護婦さ

## 歌舞伎座

邦楽演奏家・岡本貞枝・太子堂在住 82歳

東銀座に出ると、演舞場側の道に立つ。歌舞伎座を眺める。

新しい歌舞伎座の無事な誕生を心をこめて祈る。名残惜しいのだ。

歌舞伎座に初めて来たという人は、

「全然お芝居が違う、地方とは」と。

京都にも大阪にも歌舞伎座は無い。

昭和生まれだから、今の若手郡の初舞台

そして十五代羽左衛門からずつと。

観客席からは、

市川右太衛門、武原はん、藤純子―。

また次の世代の初舞台が新歌舞伎座にあるだろう。

そこに花と汗と苦心がきつと次世代をつくる。

世界の、日本の、芸術音楽文化の殿堂だもの。

みんなでわいわい まんまるの広場！  
おたより、イラスト・エッセイ・詩・俳句・悩み事・相談」とイベント紹介など、皆さんの投稿お待ちしております。

「まんまるの木」になかなか来られない方、ちよくちよ

### ―書籍紹介―

#### 『新宿今昔ものがたり』

(東京新聞出版部)

江戸華竹とんぼ・小杉栄・祐天寺在住 昭和元年生

一筆失礼いたします。暦の上では既に立秋というのに、今夏は例年になく酷暑の連続で：加齢のせいかな：と：とし：のせいにしておりますが：何はともあれ、今年の夏にはいささか閉口致しております。

### ―中略―

以前、江戸職人グループの關係で本庄氏と交流いたして居りました。氏から発刊のご連絡を頂き、入手いたしました。昭和期に活躍男女の大スター並びに新宿復興の姿が認められて新宿のムーラールージュ…を中心に演劇人・舞台脚本…の数々：「まんまるの木」に集う：特に先輩者の方々にすすめの本です。(氏は1932年東京生。国内外150余の賞を受賞し著書多数)

25ページに『近過去』と言う言葉があり、平成も既に22年：私は足の先から頭のとっぺん迄：近過去の昭和世代に形成され、そして現在近過去人の一人として生きて居ります。

近過去という言葉にふれ：一晩も二晩もねられなくなり、走馬灯のごとく過ぎし思い出に自己の年を暫し忘れました。

### ―中略―

大昔の青年より

